



国際交流員チェルシーによる『チェルシージャーナル』

『西ノ島で経験できる2.5時間の世界旅行』

1月30日(土)に、中央公民館で「世界旅行 in 西ノ島」という国際交流イベントを行いました。島根県庁から国際交流員2名が来島し、一緒に韓国、中国、米国の文化をゲーム、写真、伝統衣装を使って約30名の町民に楽しく紹介しました。

今回のイベントは、海外旅行をテーマにしていたので、少しでも現実と近い体験が出来ればと思い、空港内のアナウンスを真似した館内放送をはじめ、活イカ活っちゃんのついた「パスポート」で「入国手続き」を行ったりとテーマを活かすように、スタッフや参加者全員にご協力を頂きました。この旅に出た参加者は、各国を巡ってから日本に「帰国」し、その後はフリータイムもありました。

中国コーナーでは吉林省出身の交流員シュンコウさんが伝統遊びや頭を使うダイヤモンド・ゲーム、日本語のひらがなとその元となる中国の漢字のマッチングゲームなどがありました。中国のけまりをけることに夢中な子どももいれば、真剣に漢字とひらがなをマッチさせようとする大人もたくさんいました。

韓国コーナーでは、民俗衣装のチマチョゴリを着たソウル出身の交流員ヘジョンさんが韓国の料理や伝統工芸品、ユンノリというすごろくのような伝統遊びなどを楽しく紹介しました。

米国コーナーでは、私がオハイオ州のシンボルであるトチノミのネックレスを首に付けながら、伝統遊びのジャックス、地元の祭りなどを紹介しました。例えば、オハイオ州最大の祭りでは、氷の像でなく、冷えたバターで像を彫る習慣等です。

このように、国際交流員と西ノ島の皆さんが楽しく会話したり、ゲームしたり触れ合い、笑顔と交流すくめのイベントでした。

閉会式が終わってからのフリータイムでは中国の「ダイヤモンド・ゲーム」に再挑戦したり、自分に合った色のカラフルな韓服を嬉しそうに試着している参加者が何人もおり、来年もぜひやってほしいという嬉しい声をたくさん頂きました。

来年も行いたい国際交流イベントだと思っておりますので、その時はぜひ一緒に「旅」に出しましょう！



島前病院だより

春より、新しいメンバーが島前病院に加わります。宜しくお願ひします。



まえもと りょう
前本 遼
医 師

出身 島根県浜田市
趣味 釣り(をしたいと思います)
2016年1月から島前病院へ赴任した前本です。

家族共々初めての島暮らしで、慣れないことが多く色々ご迷惑をおかけすると思いますが、何卒よろしくお願ひ致します。



みぞくち ちはる
溝口 春
事 務

出身 邑智郡
趣味 温泉めぐり
主人の転勤で来ました。よろしくお願ひします。



4月は国賀開きフェスタを開催します！（期間：4月1日～30日）

今年も国賀開きフェスタで観光シーズンが始まります。期間中は様々なイベントを開催します。島外に住んでいる友人や親戚の方に「4月の隠岐・西ノ島は楽しいよ！ぜひ来てください！」と宣伝して下さい！！詳しいことはタブレット、ポスターなどでご確認ください。みなさんの参加をお待ちしています。



イベントスケジュール（予定）	日にち	時間	会場
夜桜ライトアップ	開花から2週間程度	18:30～21:00	由良比女神社
島前夜神楽特別公演	2, 9, 16, 23, 30日（土）	20:00～21:00	
歓迎じょんじょん太鼓	2, 9, 16, 23, 30日（土）	12:05, 17:05	別府港
ビーチクリーンフェス'16 ★清掃活動、出店、振る舞い、遊覧船等！	10日（日）	9:30～16:00 （※清掃は11:30迄）	国賀浜
夕陽カフェ	23日（土）、30日（土）	17:30～19:00	国賀浜

「西ノ島ふるさと案内人」とは？

ガイドって難しそう・・・いえ、そんなことはありません！「西ノ島が好き」その思いがあれば誰でもできます！

目的

- ① 何度も訪れてくれる観光客（隠岐ファン）を増やすこと。
- ② 魅力を再発見し、ふるさとに誇りを持つこと。
- ③ ふるさとの魅力を次世代に継承していくこと。



メンバー

26名（2016年3月現在）元教員、漁師、主婦、1ターン若者など

ガイド（バス、まち歩き、ハイキング等）の依頼は年々増加しています。昨年は11,000人以上を案内しました！まず勉強会に参加しませんか？その後、マニュアルを使って、サブガイドからスタート。ベテランガイドと一緒になので、初めてでも安心です。サポートをしますよ！興味のある方は、西ノ島ふるさと案内人事務局（観光協会内）の江崎・ニコラに連絡ください。08514-7-8888 info@nkk-oki.com

次回のガイドミーティング：日時：3月7日（月）13:30～16:00、場所：フリーカフェ、テーマ：隠岐の成り立ち「黒曜石」

発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol.2 「春の訪れを告げるミヤマカタバミ」

3月の花、と聞いてみなさんは何を思い浮かべるでしょうか？私のオススメは「ミヤマカタバミ」です。ミヤマカタバミは花の中ではとても早く、3月上旬頃に開花します。「深山」と名にあるように、山地のやや湿った場所を好みます。まだ他の花や木々の葉が少ない中、その少し大きめの白い花はとても目立ちます。このミヤマカタバミ、実はとても不思議な習性があります。空が雲っていたり、晴天でも太陽の光が当たっていないと、その花びらを閉じてしまうのです。花びらを閉じるのは、花粉を運んでくれる虫たちを効率よく集めるための知恵なのかもしれません。高崎山や焼火山へ行く途中の車道沿いでも見られるので、ぜひ探してみてください。



▲ ミヤマカタバミ



▲ 閉じた花